

添付書類（第1面）

エックス線装置の エックス線障害の 防止に関する 構造設備及び 予防措置の概要	各管球における付加ろ過板（総ろ過）		mmAl 当量	
	エックス線管の 容器及び照射筒の 利用線錐以外の エックス線装置 (空気カーマ率による 最大値)	治療用エックス線装置	定格管電圧 50Kv 以下	エックス線装置の接触 可能表面から 5 cm  mGy/時
			定格管電圧 50Kv を超える	エックス線管焦点から 1 m  mGy/時
				エックス線装置の接触 可能表面から 5 cm  mGy/時
		定格管電圧が 125Kv 以下の 口内法撮影用エックス線装置		エックス線管焦点から 1 m  mGy/時
		治療用エックス線装置又は定格管電圧が 125Kv 以下の口内法撮影用エックス線装置以外のエッ クス線装置		エックス線管焦点から 1 m  mGy/時
		コンデンサ式エックス線高電圧発生装置 (充電状態であって、照射時以外)		接触可能表面から 5 cm  $\mu$ Gy/時
	透視用 エックス線 装置	透視中の患者へ の入射線量率	高線量率透視制御	有 ・ 無
			利用線錐中心の空気カーマ率 (最大値)	mGy/分
		タイマー	透視時間積算	有 ・ 無
			一定時間経過警告音	有 ・ 無
		エックス線管焦点皮膚間隔離装置又は照射防止 インターロック		有 ・ 無
受像面外照射防止絞り装置 (外接可)		有 ・ 無		
受像器の接触可能表面から 10 cm における空気カーマ率		$\mu$ Gy/時		
透視時の最大受像面を 3 cm 越える部分の 接触可能表面から 10 cm における空気カーマ率		$\mu$ Gy/時		
利用線錐以外のエックス線しゃへい手段		有 ・ 無		
胸部集検用間接撮影 エックス線装置 を除く撮影用エックス 線装置	受像面外照射防止絞り装置		有 ・ 無	
	エックス線管焦点皮膚間距離 (最小値)		cm	
	口内法撮影用エックス線装置照射筒の端に おける照射野の直径		cm	
	移動・携帯型及び手術室で使用するエックス線 装置の遠隔操作構造		有 ・ 無	

添付書類（第2面）

エックス線装置の エックス線装置の エックス線障害の防止に関する 構造設備及び 予防装置の概要	エックス線装置 胸部集検用 間接撮影	受像面外照射防止絞り装置	有 ・ 無
		1ばく射について、装置の接触可能表面から 10 cmの距離における空気カーマ（最大値）	$\mu$ Gy
		1ばく射について、被照射体周囲の箱状の しゃへい物から 10 cmの距離における 空気カーマ（最大値）	$\mu$ Gy
	エックス線装置 移動又は携帯型	多重絞り	有 ・ 無
		使用中の表示	有 ・ 無
		立ち入り制限措置	有 ・ 無
		撮影時の防護措置	有 ・ 無
		装置の保管場所、方法	有 ・ 無 (場所 )
	装置 治療用	インターロック	有 ・ 無

添付書類（第3面）

エックス線診療室の エックス線障害の防止に 関する構造設備の概要	主要構造物等の構造		耐火構造・不燃材料・その他	
	診療室の防護物	区 分	構造・材料・厚さ (cm)	
		天 井		
		床		
		周囲の画壁等		
			監視用窓	
			出入口の扉	
		その他の開口部		有 (用途 )・無
	操 作 室		有・無 (理由 )	
診 療 室 の 標 識		有 ・ 無		
エックス線診療室の エックス線障害の防止 に関する予防措置の概要	放射線障害の防止に必要な注意事項の掲示		有 ・ 無	
	エックス線使用中の表示		有 ・ 無	
	管理区域	管理区域を設ける場所		
		境界における実効線量 (最大値)	mSv/3 月	
		立ち入り制限措置	有 ・ 無	
		標 識	有 ・ 無	
	敷地内居住区域及び敷地の境界における実効線量 (最大値)		$\mu$ Sv/3 月	
	入院患者の被ばくする放射線 (診療により被ばくする放射線を除く) の実効線量		mSv/3 月	
	取扱者の被ばく防止用具			
	取扱者の被ばく測定器			